



各 位

平成 28 年 2 月 2 日

上場会社名 株式会社神戸製鋼所
代表者 代表取締役社長 川崎 博也
(コード番号 5406)
問合せ先 秘書広報部長 安田 幸展
(TEL 03-5739-6010)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)において、特別損失として関係会社事業損失を計上し、また、それに伴い平成 28 年 3 月期の個別決算において、当社関係会社への投融資等に関連する特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

(1) 損失発生の理由

中国における建設機械事業分野の急速な事業環境の悪化に伴い、連結決算において、当社の関係会社でホイールローダー事業を営む四川成都成工工程机械股份有限公司に関して、株式の評価損、融資及び保証債務に対する引当を関係会社事業損失に計上し、また、個別決算において、当社関係会社への投融資等に関連する損失を計上するものであります。

(2) 損失金額

(連結)

平成 28 年 3 月期第 3 四半期会計期間において関係会社事業損失 303 億円を計上します。

これに伴い、第 2 四半期累計期間に計上した投資有価証券評価損のうち、40 億円を関係会社事業損失に振り替えます。その結果、第 3 四半期累計期間の関係会社事業損失の金額は、第 2 四半期累計期間において計上した 32 億円と合わせて、375 億円となります。

(個別)

本件に伴い、平成 28 年 3 月期の個別決算において、当社関係会社への投融資等に関連する損失を、特別損失として約 200 億円計上する見込みです。なお、当該特別損失は、連結上相殺消去されるため、連結決算への影響はない見込みです。

2. 今後の見通し

本件を含めた平成 28 年 3 月期連結業績予想は、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上